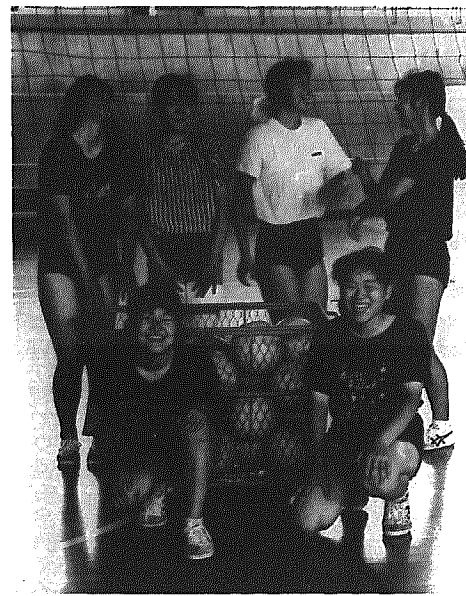




クラブ活動

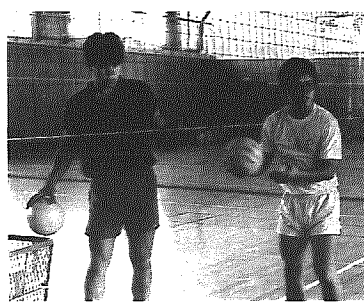
黒埼高校には次のクラブがある。(文化クラブ)華道、茶道、書道、音楽、絵画、科学、演劇、簿記、英語、写真、将棋、珠算、生物、プラスチック、太鼓、漫画、マイコン、ビデオ(体育クラブ)卓球、バレーボール、バスケットボール、野球、バドミントン、陸上競技、剣道、柔道、相撲、庭球、体操、サッカー、ソフトボール。以上の三十一である。この中から最近めきめきと力をつけてきた女子バレーボール部と伝統ある相撲部を取材してみた。



女子バレーボール部

女子バレーボール部

黒埼高校には次のクラブがある。(文化クラブ)華道、茶道、書道、音楽、絵画、科学、演劇、簿記、英語、写真、将棋、珠算、生物、プラスチック、太鼓、漫画、マイコン、ビデオ(体育クラブ)卓球、バレーボール、バスケットボール、野球、バドミントン、陸上競技、剣道、柔道、相撲、庭球、体操、サッカー、ソフトボール。以上の三十一である。この中から最近めきめきと力をつけてきた女子バレーボール部と伝統ある相撲部を取材してみた。



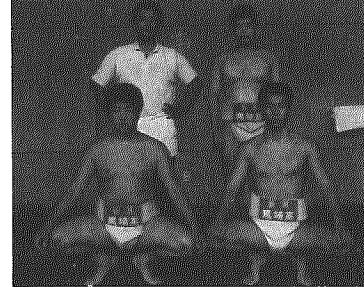
顧問の熊木先生(右)とコーチの青木さん。他高から今までの黒高と違うと言われた。

生徒一人一人が自主的に高校を活性化させたい

女子バレーボール部は、二年生の十一人。夏休み中も毎日のように練習している。新潟地区一、二年生大会は一回戦で敗退したが、「次は期待できる」と顧問の熊木博幸先生(24歳)は言う。その日集まった六人の練習を見てみると、これは先生の言うとおりにいけるかもしれないと思いはじめた。上手ではない。一生懸命なのだ。レシーブ、レシーブ、レシーブ：延々と繰り返されるレシーブの練習で体育館の床が汗でぬれる。モップでぬぐい、またレシーブの

練習。一時間も見てみると、前よりうまくなったのではないかと思わせるくらい熱心だ。話を聞いてみた。キャプテンの駒沢小百合さん(寺地)「中学時代やっていた人は十一人のうち三人だけだけど、チームワークは最高と思う」コーチの青木崇憲さん(木場20歳)は相撲でインターハイに出たことがある。「インターハイに出してやりたい。まだまだだけど、いつかは」。熊木先生は「技術だけでな

く心も大事。他校にないものを一つでも身につけさせたい」。二期は早朝練習が始まる。相撲部は県大会で何度も優勝し、インターハイ、国体に常時出場している。今年も県で団体二位だが、保刈誠君(黒鳥)がインターハイに。保刈君は中学時代、水泳部、一七三・六五・と体格は小さい。「彼はすごい頑張りでここまで来たんですよ」と顧問の佐藤哲也先生(27歳)は八名。今来作君は「体力が



黒高相撲部。町総合体育館の相撲場で汗を流す。県内での三年間団体優勝

ついた「桜沢英樹君、保刈君は「得たものがあります」。佐藤先生は「練習はきついでしよう。月平均二回の県外合宿をしたり、東京農大の胸を借りたりしています。OB会が六十人いて支援してもらえ、条件はいいです。だからなおさら頑張りたいですね。」



J C美術展 10月12日~16日 環境改善センター 主催・問い合わせ 黒埼青年会議所 ☎377-3155(商工会館内)

街かど

- 募集しています
●短歌
●俳句
●詩
●随筆
●イラスト
●写真
●まんが
●その他
●町への意見や要望も受け付けます
●文章は苦手という方は連絡を取材に行きます
●匿名もよいです
●投稿・連絡先は 黒埼町大野284-1 広報「街かど」係 ☎377-3101



今月の投稿

短歌

人間が知恵と力を結集せし瀬戸の大橋海より見上げ 笠原 セツ
静寂を破るが如くけたたまし猫の鳴声夜半に目覚める 堀内 昌江
過ぎゆくしこの半年をふりかえり学びしことの多くうれしき 渡辺 ウタ
馬鈴薯の花咲きそらいし雨の午後テレビはつゆに入りしを告ぐる 鷲尾 圭角
みどり子は一歩一歩とあゆみ行く母の笑顔に見守られつつ 広瀬八重子
らんぶのはやを磨きて油注ぎたる昔をしのび春の陽くるる 山田 卯八
寒肥をなせし甲斐ありてももろの草木は愛しき花咲かせたり 柏 直樹地
ようやくに成りし夫の墓に來てお骨納めん心のゆらぐ 大矢 キイ
久々に雨にぬれたる紫陽花の色まさりゆく窓の下に 宮田 ミイ

「町は生きている」を読む

「町は生きている」に目を通しました。文字が多すぎてまだ読み切っていないのです。前回の、つまり五年前の町勢要覧に比べるとカラー写真が少くないようですが、白黒でも文字が多いにもかかわらず、かえってなんとなく見易いようです。

W(鳥原)

さて、内容ですが、まず、26ページの地図にびっくり。こんなふうにして日本地図をひっくり返して見ると、新潟って日本の中心なんですね。(中心だからといってわけでもないですが)
あとは50ページからの、町の24時間の動きを三段に、憲

俳句

人達し故郷遠し約鐘草 睦 治
蚊をほらひ日記書く手の遅々と 正 二
稲よりも伸びた沢瀉一 一本
大うねりして遠さかる青田風 吉 見
梅雨明けて眩しき空の広きこと もと
團扇手に蚊帳の昔を語り合つ し げ
兄妹鴝の子を見る橋の上 誠 伍
キス釣りの船先は左波へ向きなおる きよし
蟬雨止れば宵闇ひろがり来 文 雄
先生も園児も大き夏帽子 みよし
合歓の花人それぞれに歩をとどめ 水口は少し遅れて緋の花 代 香
山車曳くや綱も思づく夏祭り 憲 治

法を中段に持ってきたところには感心しました。憲法という、普段はほとんど意識しないものなのですが、現在の日本社会の根本になつていて憲法だったのですよね。今のわたしたちの生活が、憲法に根ざしたのものになつていくのかどうか。考えさせられます。
第一章や第三章もおもしろかったのですが、特に第二章

朝茶事の終りの頃や鶏の声

朝茶事の終りの頃や鶏の声 八 重
若魚焼く火も赤々と風を呼ぶ よしお
猫の道夫の道あり炎天下 静 水
涼風や琴中深く越けり 小林とし松
涼風や餌場に集う雀の子 佐 藤
水まいて庭にうまるる虹を遡う 今井 千代

が昔から今に至るまでの農家の様子が生き生きと描かれていて興味深かった。
ただ惜しむらくは、全体的に生真面目に過ぎてユーモアに欠けていること。
以上、「町は生きている」に対する勝手な感想を書き連らねましたが、次に出る町勢要覧では、「笑い」がテーマになるようなので、期待しています。(一部略)

外来語辞典②0 編集協力・中学通り自治会
【リ】リタイア…脱落する
リップ…唇
リップスティック…口紅
リハーサル…下げい
リハビリテーション…身体障害者などを社会生活に復帰させるための指導・訓練
リベ

リンチ…私的な制裁
ルーキー…新人の選手
ルージュ…口紅(フランス語)
ルーズ…だらだらした様子
ルート…根
ルーフ…屋根
ルーブ…輪の形
ルーベ…虫めがね
ルーム…部屋
ルール…規則
ルビ…ふりがな
ルポ…(ルポ

ルタージュの略)現地報告
ルンペン…こじき
アウト…雑誌などの誌面の割付け
レース…競技
レーズン…干しぶどう
レーダー…電波探知機
レート…率、歩合
レギュラー…正規の
クイエム…鎮魂曲
レクチャー…講義

美

ご出品ください(1人2点以内)
▶絵画・造形・書道・写真▶受付10月11日午後12時~8時、総合体育館武道場▶応募資格は県内在住の高校生以上の人(県展、県展同等以上の美術展に入賞されたかたの作品は審査対象外)▶出品料1点1000円(2点目は500円)▶授賞…大賞(2万円)入賞など。